

# 茨城県初「英語でサッカー教室とキャリア教育」

5月9日(月)9時25分～12時 友部第二小学校 校庭・体育館  
協力:株式会社フットボールクラブ 水戸ホーリーホック

地域密着を掲げて幅広い社会貢献活動を展開している「水戸ホーリーホック」が、新たな挑戦を友部第二小学校の5年生とともにを行います。ネイティブスピーカーの選手や海外でのプレー経験のある選手と友部二小の児童が、簡単な英語を話しながらサッカー体験をします。

「スポーツを通じた国際交流」や「グローバルコミュニケーション」について学び、これからの生活に活かそうという県内初の取り組みです。キャリア教育の授業もあわせて行います。

## ＜過去の参加校の様子＞

## ＜英語でサッカー体験のイメージ＞



※水戸ホーリーホックWEBサイトより引用



※水戸ホーリーホックWEBサイトより引用

小学5年生が日ごろ授業などで親しんでいるサッカーを通してスポーツを楽しむとともに、英語でのコミュニケーションに挑戦します。その後、キャリア教育の授業も実施します。

- ① **ネイティブスピーカー等による英語でのサッカー指導**
- ② **本教室が、クラブにとって初開催、茨城県初開催**
- ③ **子どもたちがSDGsの視点から自分たちの学習を見直す**

＜主な日程・仮＞ 5月9日(月)  
9:25 5-1体験(英語含む)  
10:20 5-2体験(英語含む)  
11:15 合同授業(キャリア教育)  
12:00 終了 体験は校庭、授業は体育館

- ① 英語のネイティブスピーカーの選手、海外でのプレー経験のある選手が中心となって、簡単な英語を話しながらサッカー教室を行います。水戸ホーリーホックは、これまで「MAKE FUTURE PROJECT」の一環として、多くの学校を訪問してきました。今回、新しい試みとして英語を活用した体験プログラムを開発・計画しました。「英語でサッカー教室」の部分が、クラブ初、茨城県内で初の開催となります。  
※登録選手のコンディション等により、直前での登壇選手の変更の可能性があります。
- ② 主催団体は「株式会社フットボールクラブ 水戸ホーリーホック」です。窓口となる社会連携担当の中川賀之氏は、プロサッカー選手として数々の国を渡り歩き、各地で活躍。その経験から、国際交流・グローバルコミュニケーションの大切さを訴えています。
- ③ SDGsの視点から、児童自ら自分たちの学習を見直すことを念頭に本プログラムを開催します。SDGsの169のターゲットの一つに「4.7 2030年までに、(中略)グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して(後略)」とあります。「スポーツを通じた国際交流」「グローバルコミュニケーション」をキーワードに、国際社会を生きる人間として成長するための絶好の機会と捉えています。

## ■この件に関するお問い合わせ

笠間市立友部第二小学校 担当:教頭 益子

電話:0296-77-7946 FAX:0296-77-7947 e-mail:[tomobe2e@ed.city.kasama.ibaraki.jp](mailto:tomobe2e@ed.city.kasama.ibaraki.jp)